

今治タオル 尿漏れ・生理用 快適パット

今治市畜産町1丁目の自営業菊川あずささん(36)が、今治タオルを使った尿漏れ・生理用などのパット開発を進めている。「肌に優しくデザインもかわい商品にしたい」と、既に試作品を製作。商品化に向けて改良を重ねている。

菊川さんは長年にわたっ

尿漏れ・生理用

て子宮内腺症による重い生理痛や冷えに悩んでいた。1年ほど前、初めて布ナプキンを使ってみたところ、冷えや痛みが和らいだように感じたという。

デザインが気に入らず、使い続けることはなかったが、昨年8月にネル素材と綿の2枚構造になったおしゃれなデザインの布ナプキ

自営・菊川さん開発 体冷えず肌に優しく

ンを購入。「大好きな今治タオルを使えないか」と思

冷えにくいというメリットを打ち出して「ヒエトリパット」と命名した。

メンバーや友人らに試してもらい、素材や形状などの改良点を調査。それを防ぐため、今後はスナップで固定するタイプに統一することを決めた。

思い通りの気持ち良さに「どうせなら女性好みのかわい布ナプキンにしよう」と一念発起。尿漏れや子どものおむつ代わりなど、幅広い用途で使えるパットにしようと考え、体が

市内タオル会社にも協力を仰ぎ、3月末に試作品第1号が完成。長方形の布を折って使うタイプと、スナップで固定するタイプの2種類を合わせて計約50個用

現在、試作品第2号を製作中で、菊川さんは「今治タオルの柔らかい肌触りを生かしたパットにしたい」と力を込めていた。



菊川さんが開発しているヒエトリパットの試作品



ヒエトリパットに使う素材について友人から意見を聞く菊川さん(左)
＝4月27日、今治市

(白川亜子)